

Learning effects of this work

“自分史”ワークに取り組むことで、こんな効果があります。

この取り組みで、どんなことができるようになるのか、どんな力が身につくのか、代表的なものをご紹介します。

2 自分自身を客観的に捉え、好きなこと、得意なことがわかるようになる

ひとりだけで考えるのではなく、チームメイトと自由にコミュニケーションすることで、たくさんの気づきがあります。ガイドラインにそって、自分史としてストーリーをつくり上げることで、自分の特長も客観視できるようになります。

1 進路を考える足がかりが自然にできる

自分史をつづりながら、自分がどのように生まれ、育ってきたのか、何を経験してきたのかを丁寧に見ていくことで、自分と向き合う豊かな時間を得ます。それによって、自然に進路を意識することができるようになります。

3 今の自分や周囲を肯定し、先のことが前向きに考えられるようになる

自分のことを語る上で、チームメイトに共感や承認をもらう機会を度々設けています。嫌なことを無理に語る必要はなく、自発的に伝えたいことを伝えるうちに、チームメイトや両親、先生、そのほか周りの多くの人たちに助けられていることに気づき、感動する心、他を思いやる力を得て、豊かな人間性が育まれます。その土台は、将来に対する前向きな姿勢を支えるものになります。

4 コミュニケーション力、表現力、情報活用力が身につく

チームで意見交換をしながら取り組みを進めるうちに、コミュニケーション力や協調性、情報モラルなどが身につきます。自分のストーリーが相手に伝わるように工夫することで、思考力、判断力、表現力、情報活用力が磨かれていきます。



5 発表の力、聞く力を育てることができる

チームで助け合いながら進めてきた後は、お互いの発表を見守る姿勢が飛躍的に高まります。発表をする側も、仲間に見守られながらよりよい発表をすることができ、自信につながります。

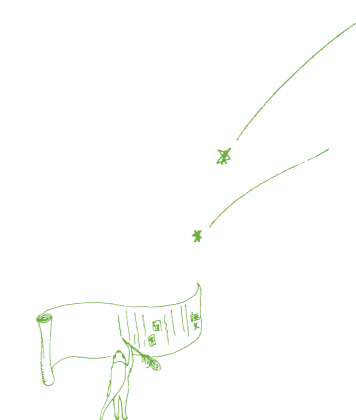
6 卒業文集として活用できる

自分自身を大切に記録し、将来への足掛かりとするため、学年末の文集や卒業文集としてこのワークを活用できます。内容と共に、仲間と一緒にがんばったプロセスも生徒たちを支えます。

TWICE PLAN

お問い合わせ

株式会社トゥワイス・リサーチ・インスティテュート
〒103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町1-11-804
Tel 03-6861-3553 / Fax 03-6861-3554
Mail info@twiceresearch.jp
URL http://twiceresearch.jp



TWICE PLAN LIFE 02

“自分史”ワーク

「世界にひとつだけの自分物語」
——自分自身の人生の軌跡をつづる“自分史”制作

自分自身を題材に、過去から未来につながる自分史づくりに取り組むワークです。

年表作成やリサーチ、周囲への取材と考察、自己対話をもとに、過去から未来につながる自分史を制作します。

【身につく力】

自己表現力、文章作成力、
進路意識の向上、コミュニケーション力、
チームワーク力、論理的思考力、
情報収集・活用力、情報モラル、
プレゼンテーション力